

第3章 総務費

第3章 総 務 費

第1節 総務管理費

1 一般管理費

(1) 人事管理事業

ア 採用及び退職

(単位：人)

部 局 名		令和6年4月1日 職 員 数			令和6年度 退職者数	令和7年度 採用者数	令和7年4月1日 職 員 数			前年度 対 比
		職員数	再任用	総職員数			職員数	再任用	総職員数	
市 事 務 部 長 局	一 般 職 員	668	10	678	29	42	681	13	694	16
	病 院 職 員 (医療職員を除く)	29	0	29			29	0	29	0
市 議 会 事 務 局		7	1	8			7	1	8	0
教 育 委 員 会 事 務 局		75	4	79			74	6	80	1
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局		3	0	3			3	0	3	0
監 査 委 員 事 務 局		4	0	4			4	0	4	0
農 業 委 員 会 事 務 局		4	0	4			4	0	4	0
水 道 企 業		28	0	28			29	0	29	1
下 水 道 企 業		14	0	14			15	0	15	1
消 防 本 部		166	1	167			166	2	168	1
合 計		998	16	1,014			1,012	22	1,034	20

※ 職員数には育児休業代替任期付職員を含みます。

※ 再任用職員数は、フルタイム勤務職員数（短時間勤務は除く。）です。

イ 職員採用試験

職 種	受験者数（人）	採用者数（人）	倍 率 （ 倍 ）	日 程
一 般 事 務（大 卒）	129	24	5.4	4月、7月
一 般 事 務（短大・高校卒）	14	1	14.0	9月
土 木 技 師	6	2	3.0	4月、7月、9月
建 築 技 師	1	1	1.0	4月、7月、9月
電 気 技 師	1	1	1.0	4月
機 械 技 師	1	0	－	4月、7月、9月
保 育 士	14	9	1.6	7月
保 健 師	1	0	－	7月
社 会 福 祉 士	1	0	－	7月、9月
消 防 吏 員（大 卒）	10	2	5.0	7月
消 防 吏 員（短大・高校卒）	7	2	3.5	9月
合 計	185	42	4.4	

(2) 一般職の給料等

ア 平均給料（一般会計の職員）

（令和 7 年 1 月 1 日現在）

区	分	人数（人）	平均給料（円）	平均年齢（歳）
一般職員	一般行政職	726	321,420	42.5
	技能労務職	10	267,800	56.9
	消防職	166	306,978	38.10
合計		902	318,168	41.11

イ 退職手当支給状況（一般会計支出の職員）

区分	人数(人)	退職時平均給料（円）	平均在職年数	退職手当支給総額（円）	平均支給額(円)
定年退職	12	309,692	35 年 0 月	269,246,173	22,437,181
応募認定退職	6	411,600	33 年 7 月	142,910,631	23,818,439
普通退職等	11	330,109	17 年 8 月	109,347,675	9,940,698
合計	29	338,521	28 年 1 月	521,504,479	17,982,913
		内訳	一般会計負担分	478,525,303	
			水道事業会計負担分	2,628,574	
			下水道事業会計負担分	2,261,474	
			病院事業会計負担分	38,089,128	

※ 企業会計（水道・下水道・病院）に在職期間のある職員の退職手当については、その在職期間に応じて、水道事業、下水道事業及び病院事業の各会計で負担します。

また、一般会計から支出のない職員は含まれていません。

(3) 職員数の適正管理

職員数については、第 1 次行政経営プランで定めた管理基準（平成 29 年 4 月 1 日現在の全ての職員数（再任用短時間勤務、短期又は 7 時間未満勤務、病院部門及び配置基準のある職種（保育士、特別支援学級支援員等）を除く。)) に基づき管理しました。

職員数の推移

（単位：人）

	職員数	基準値対比	前年対比
平成 29 年度（基準値）	1,097	—	—
令和 5 年度（参考）	1,112	15	—
令和 6 年度	1,121	24	9

(4) 職員表彰事業

表彰日 令和 6 年 6 月 3 日

ア 永年勤続表彰

20 年勤続 16 人

イ 有功表彰 該当なし

(5) 職員研修事業

地方公務員法第 39 条の規定による勤務能率の発揮及び増進のため、富士宮市職員研修規程及び富士宮市人材育成基本方針に基づき職員研修を実施しました。

職員研修事業（会議研修会等負担金含む。） 12,495,279 円

研修の種類	概 要	件数（件）	受講者数（人）
基本研修	（概要）各職階到達年に受講させる必修のもの （実施状況）新規採用職員研修（前期・後期・総合案内業務・議会傍聴受付）、初級職員研修、中堅職員研修、上級職員研修、上級Ⅱ職員研修、主任研修、係長研修、管理者研修、定年延長等職員研修、会計年度任用職員研修、公務員倫理研修、人事評価研修（評価者研修（前期・後期）・目標設定調整会議・目標達成度調整会議）	18	1,309
職場研修	（概要）所属長等が、所属職員に対して日常の執務を通じて行うもの （実施状況）各職場で通年実施	—	—
派遣研修	（概要）職員がその職務を遂行する上で必要な知識、技術等を習得させることを目的に、研修機関等に職員を派遣し受講させるもの （実施状況）市町村職員中央研修所、全国市町村国際文化研修所、一般社団法人日本経営協会、静岡県・富士市・富士宮市合同研修、静岡県市職員研修協議会、公益財団法人静岡県市町村振興協会ほか	81	179
専門研修	（概要）市行政需要の複雑かつ専門化に対処するため、主としてその職務の専門的な知識、技術等の向上を図ることを目的に実施するもの （実施状況）保育士次世代育成リーダー養成研修、保育士スキルアップ講座、不当要求防止責任者研修	3	101
特別研修	（概要）職員の自己啓発及び職員に必要な知識、技術等を習得させることを目的に実施するもの （実施状況）通信教育講座、ハラスメント防止研修、情報セキュリティ研修、法制執務研修、キャリアデザイン研修	5	2,342
その他の研修	（概要）上記以外の職員の資質向上を図るためのもの （実施状況）メンタルヘルス研修（新規採用職員・セルフケア・ラインケア）、実務基礎研修（係長・主任主査編）	4	427
合 計		111	4,358

(6) 職員健康診断事業

保健衛生事業の一環として健康診断等を実施しました。

ア 健康診断等の実施状況

名 称	内 容	受診対象者	正規職員	会計年度 任用職員
定期健康診断	血 液 学 的 検 査	全 員	◎	○
	生 化 学 的 検 査		◎	○
	血 糖 検 査		◎	○
	尿 検 査		◎	○
	血 圧 検 査		◎	○
	胸 部 X 線 検 査		◎	○
	視 力 検 査		◎	○
	聴 力 検 査		◎	○
	身体計測（身長・体重）		◎	○
	医師診察		◎	○
	便 潜 血 検 査	35 歳 以 上 の 者	◎	○
	腹 囲 測 定		◎	○
	心 電 図 検 査	35 歳以上の者及び血圧高値者	◎	○
	眼 底 検 査	血 圧 高 値 者	◎	○
	H C V 抗 体 検 査	39 歳の者及び 40 歳以上の新規採用者	◎	○
	肝炎（HBs 抗体・抗原）検査	B 型肝炎ワクチン接種者	○	
	風 し ん 血 中 抗 体 検 査	過去に公的に予防接種を受ける機会がなかった者（S37.4.2～S54.4.1生まれの男性）	○	○
	喀 痰（肺 が ん）検 査	40 歳 以 上 の 者	○	
	前 立 腺 が ん 検 査	50 歳 以 上 の 者	○	
胃 検 診	胃 部 X 線 検 査	50 歳以上の偶数年齢の者	◎	○
婦人科検診	乳 が ん・子 宮 が ん 検 査	30 歳以上の偶数年齢の者	○	○
特 定 業 務 従 事 者 健 康 診 断	血 液 学 的 検 査	当直員及び消防、清掃センター職員で深夜業務に従事する者	◎	◎
	生 化 学 的 検 査		◎	◎
	血 糖 検 査		◎	◎
	尿 検 査		◎	◎
	血 圧 検 査		◎	◎
	視 力 検 査		◎	◎
	身体計測（身長・体重）		◎	◎
	医師診察		◎	◎
	聴 力 検 査		◎	◎
	心 電 図 検 査		◎	◎
	腹 囲 測 定	35 歳 以 上 の 者	◎	◎
			◎	◎
予 防 接 種	破 傷 風 ワ ク チ ン 接 種	消防、清掃センター等職員で感染予防を要する業務に従事する者	○	○
	B 型 肝 炎 ワ ク チ ン 接 種		○	○

※ ◎は必須項目、○は希望による項目です。

イ 定期健康診断受診状況及び受診結果

区 分	受診対象者数 (人) ①	受診者数 (人) ②	受診率 (%)	受診結果内訳 (人)				
				異常なし・ 心配なし	経過観察	要検査・ 要精密検査	要受診	要治療継続
正 規 職 員	1,515	1,348	89.0	190	622	60	266	210
会 計 年 度 任 用 職 員	—	711	—	57	243	44	126	241

区 分	未受診者数 (人) ①－②	未受診理由内訳 (人)			他受診者を含む 受診者数 (人) ②＋③	他受診者を含む 受診率 (%)
		人間ドック等 他受診③	育児、病気等 休暇中	その他		
正 規 職 員	167	117	35	15	1,465	96.7

ウ メンタルヘルス対策

(ア) 職員カウンセリング事業 67件 33人

富士地区の3病院と契約し、職員の心の健康保持及び増進のため、カウンセリング事業を実施しました。

(イ) 職員ストレスチェック 1,458人

メンタルヘルス対策として全職員を対象に、ストレスチェックを実施しました。職員が自らのストレスの状況を把握し、メンタルヘルス不調を未然に防ぎ、働きやすい職場作りに繋げていきます。

エ 委 託

名 称	概 要	金 額 (円)	委 託 先	契約方法
職員定期健康診断 (共済組合負担)	(正規職員・会計年度任用職員(短期組合員)) 便潜血、心電図(35歳未満)、眼底、 HCV抗体、胃部X線検査		静岡県市町村 職員共済組合	
職員定期健康診断 (所属所負担分)	(正規職員・会計年度任用職員(短期組合員)) 血液、生化学、尿、血圧、聴力(35歳 以上)、心電図(35歳以上)検査	12,357,279	静岡県市町村 職員共済組合	随意契約
職員定期健康診断 (①追加検査分) (②共済組合非組合員分)	①正規職員・会計年度任用職員(短期 組合員)胸部X線、B型肝炎、喀痰、 前立腺がん、視力、身体計測(身長・ 体重)、医師診察、腹囲、聴力(35歳 未満)、血中抗体検査(風しん)、空腹 時血糖 ②会計年度任用職員(非組合員) 血液、生化学、尿、血圧、胸部X線、 視力、身体計測(身長・体重)、聴力、 胃部X線検査、医師診察、心電図、腹 囲、血中抗体検査(風しん)、便潜血、 空腹時血糖、眼底	9,420,312	公益財団法人 静岡県 予防医学協会	随意契約
婦 人 科 検 診	乳がん(30代超音波検査、40代以上 マンモグラフィ2方向)、子宮がん検査	3,676,310	公益財団法人 静岡県 予防医学協会	随意契約
		423,610	共立蒲原総 合病院組合	随意契約

成果等

定期健康診断の実施により職員の健康状態を把握するとともに、有所見である職員に対しては、受診勧奨及び産業医や健康相談員による健康相談を行い、職員の健康保持増進を図りました。

また、未受診者については、人間ドック等の受診の勧奨及びその検査結果の提出を求め、要受診者には再検査を依頼し、職員全体の健康管理を行いました。

なお、会計年度任用職員は、年度中に6か月以上の任用期間があり、かつ、勤務日数が週平均2.5日以上ある希望者に対し実施しており、定期健康診断を希望しない者に対しては、人間ドックや地域健診等を受け、健康管理するよう指導しました。

(7) 例規・行政資料管理事業

ア 条例、規則及び規程の公布並びに公示状況

(令和6年1月1日～12月31日)

区 分	条 例	規 則	規 程	告 示	公 告
件 数	26	29	1	192	97

イ 条例、規則及び規程の制定改廃状況

(令和6年1月1日～12月31日)

区 分	制 定	改 正	廃 止	合 計
条 例	0	26	0	26
規 則	0	29	0	29
規 程	0	1	0	1
合 計	0	56	0	56

(8) 情報公開・個人情報保護制度運用事業

令和6年度の情報公開条例及び個人情報の保護に関する法律に基づく開示請求の実績は、次のとおりです。

情 報 公 開 条 例				個 人 情 報 の 保 護 条 例 に 関 す る 法 律			
全 部 開 示	部 分 開 示	不 開 示	不服申立て	全 部 開 示	部 分 開 示	不 開 示	不服申立て
2,269	274	2	0	36	1	0	0

(9) バス運行業務委託事業

委 託

名 称	概 要	金額(円)	委託先	契約方法
公用バス運行業務	視察・研修等のバス借上げ 49台	3,263,590	清観光(株)	随意契約

2 文書広報費

(1) 広報ふじのみや発行事業

広報ふじのみやは毎月1日に発行し、読みやすい紙面となるよう工夫しました。

また、広報ふじのみや別冊創宮を4回発行し、市政の課題や主要な事業の進捗状況などがわかりやすく伝わるよう写真中心の紙面で構成しました。

(2) 情報発進推進事業

広報課職員が5部署から5種のパンフレットやチラシなどを抽出し、担当部署と協議を重ね、市民にとってわかりやすく伝わる表記に見直しました。

テレビのデータ放送を利用した情報発信を行いました。

市内の事業者と共同で富士山の開山と富士山の日に合わせたイベントを開催し、富士宮市の魅力をPRしたほか、事業者と連携して市の魅力を伝えるカプセルトイ「宮ガチャ」を製作し、市内15か所に設置しました。「宮ガチャ」は、公益財団法人日本広報協会が主催する全国広報コンクール広報企画部門で入選となりました。

また、写真や動画を使い、LINE、Instagram、Facebook、X(旧Twitter)、YouTube等の時代に即したSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を活用し、市内外に富士宮市の魅力を発信しました。

成果等

広報ふじのみや発行业では、各課と連携して富士宮市の魅力を市内外に発信し、市のイメージアップや市への愛着心を育てるPRを行いました。

情報発信推進事業では、各課の職員と協力してパンフレットやチラシを見直し、実際に使用するとともに、分かりやすいパンフレットやチラシの作り方を共有し、市民にとってわかりやすい文書が作成できる職員の育成に努めました。

テレビのデータ放送での情報取得が可能となり、デジタル放送のテレビを持っている人なら誰でも、緊急医や窓口延長、開庁日、イベントなど、市の情報を知ることができるようになっています。市公式LINEの登録者数は令和6年度に4,608人増加し計36,675人となり、市の情報をより多くの人に届けることができました。

印刷製本

名 称	規 格	数 量	金 額 (円)	契約の相手方	契約方法
広報ふじのみや (創宮を含む。)	A4判	518,700部(月平均43,225部) 創宮は、6月、9月、12月、3月	19,105,148	北洋印刷(株)	指名競争入札
広報ふじのみや総集版	A4判	70冊	87,780		

(3) 広聴事業

ア 市長への手紙

市公式ウェブサイト専用フォームを用意し、また、公共施設に専用用紙を備え付け、広く市民から行政に対する意見や要望などを聴きました。これにより、91件の意見又は提案がありました。(内訳「電子メール」7件、「専用用紙」6件、「電子申請」51件、「その他(専用用紙以外の封書等)」27件)

イ 市へのお問合せ・御意見

市公式ウェブサイトの専用フォーム、電子メールなどにより471件の問合せや意見を受付けました。

(4) コミュニティFM放送広報事業

コミュニティFM放送(富士コミュニティエフエム放送株式会社ーラジオエフ)から、富士宮市の行政情報を放送しました。「富士宮市インフォメーション」では、市のイベント情報及び市からのお知らせを、月曜日から金曜日までの平日1日3回(朝・昼・夕)、1回2分放送しました。このうち金曜日の昼の放送は、市職員などが電話で出演する5分間の生放送番組とし、より親しみやすくタイムリーな情報提供を行いました。

また、「みんな集まれ!学校スクープ」では、毎週日曜日に小中学校の児童・生徒が学校の話題等を放送するとともに、毎週金曜日放送の高齢者の福祉・健康等の話題を発信する「ときめき倶楽部」をスポンサーとして後援しました。

委 託

名 称	概 要	金 額 (円)	委 託 先	契約方法
コミュニティFM放送 広 報 業 務	市政情報の発信	3,960,000	富士コミュニティ エフエム放送(株)	随意契約

(5) ホームページ発信事業

ア 市公式ウェブサイトの運用

市公式ウェブサイトでは、富士宮市の情報を発信し、市民の利便性を向上させるとともに全国に富士宮市の特色ある施策や観光資源をPRしました。

発信する情報は、各部署でコンテンツ・マネジメント・システム（CMS）により作成及び更新し、サイト全体の管理は広報課が行いました。スマートフォン、タブレット端末等での閲覧に対応する機能のほか、外国語自動翻訳機能により、英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語・スペイン語・ポルトガル語・ベトナム語に対応しました。また、視覚障がいのある方を対象にした音声読み上げ機能や、やさしい日本語に置きかえる機能により、多くの人が市公式ウェブサイト内の情報が分かるようにしました。また、増加するインバウンドに対応するため、英語で表記した観光向けページを作成しました。

市公式ウェブサイト全ページのアクセス数は、436万6,602件で、バナー広告による広告収入は、132万円でした。

イ 富士山ライブカメラ事業

「世界遺産富士山のまち」富士宮市を市内外にPRするため、市役所庁舎屋上に設置したライブカメラを保守管理しました。ライブカメラの映像をホームページ上で公開することにより、いつでも富士山の姿を見ることができます。

アクセス数は、8万3,675件でした。

(6) 自治振興事業

区民館等空調設備設置事業費補助金

コミュニティ活動を活性化するため、自治会が管理する区民館等の大広間に空調設備を新設し、又は大広間の既設の空調設備を取り替える事業に対し補助金を交付しました。

補助金額は、事業に要する経費の2分の1以内、50万円を上限とし補助しました。

名 称	件 数（件）	補 助 金 額（円）
区民館等空調設備設置事業	20	6,394,000

(7) 防犯灯管理整備事業

防犯灯設置費補助及び電気料助成

市民生活の安全の確保及び犯罪のない明るいまちづくりを推進するために、各自治会が行う防犯灯の新設・取替え及び維持管理している防犯灯の電気料に対して、補助金を交付しました。

防犯灯設置費補助については、補助対象をLED型防犯灯に限定し、新設だけでなく、既存蛍光灯型防犯灯のLED型防犯灯への取替え及びLED防犯灯の修繕も補助対象としています。

補助金額は、1灯につき1万8,000円を上限とし、あわせて、専用ポールを建てる場合には、1万円を追加補助しました。また、LED防犯灯の修繕は1灯につき1万5,000円を上限とし補助しました。

種 別	灯 数（灯）	補 助 金 額（円）	備 考
防 犯 灯 設 置 費 補 助	201	3,675,000	15,000～28,000円／灯
防 犯 灯 電 気 料 助 成	13,016	13,016,000	1,000円／灯

成果等

電気料等を助成することにより、防犯灯の設置を促進し、地域住民の安全確保及び明るいまちづくりに努めました。また、LED化を進めることで、電気料の削減につながりました。

(8) 防犯まちづくり推進事業

ア 防犯まちづくり出前講座の開催

	開 催 日	場 所	参 加 人 数	受 講 対 象 者
1	令和6年7月4日	総合福祉会館	40	高齢者
2	令和6年9月10日	小泉2区区民館	20	高齢者
3	令和6年9月11日	大岩3区区民館	20	高齢者
4	令和6年9月12日	大岩2区公会堂	20	高齢者
5	令和6年9月20日	富士根南公民館	30	高齢者
6	令和6年9月24日	杉田区民センター	20	高齢者
7	令和6年11月20日	宮本区民館	10	高齢者
8	令和7年2月7日	芝川公民館	30	壮年、高齢者
9	令和7年2月20日	朝霧ジャンボリークラブ	67	青年、壮年、高齢者
10	令和7年2月25日	朝霧ジャンボリークラブ	61	青年、壮年、高齢者

成果等

防犯まちづくり出前講座は計10回実施し、318人が受講しました。講座の内容は、振り込め詐欺被害防止対策、家庭における防犯対策等で、特に被害に遭いやすい高齢者に対して、防犯意識の高揚を図ることができました。

イ 防犯まちづくり推進講座

地域防犯活動の裾野を広げることで、市民による自主的な防犯活動を促進し、地域の安全確保及び防犯意識の高揚を図ることを目的に防犯まちづくり推進講座を開催しました。なお、各区長から推薦された37人が受講しました。

開 催 日	開 催 場 所	内 容	講 師
令和6年11月22日	市役所会議室	・開講式 ・富士宮警察署管内の身近な犯罪を知ろう ・地域防犯のコツについて	富士宮警察署生活安全課 菊池 克明 静岡県防犯まちづくりアドバイザー 白石 裕一
令和6年12月17日	市役所会議室	実践「地域を歩いてみよう」	静岡県防犯まちづくりアドバイザー 白石 裕一、船山 恵子 富士宮防犯協会 堀水 利恵 富士宮警察署生活安全課 野呂 健介、長谷川 隆太 富士宮警察署地域安全推進協議会 赤池 文博

成果等

受講者は防犯対策、防犯情報及び警察の活動状況について理解を深めることができました。

ウ 通学路防犯カメラ設置補助事業

安全・安心なまちづくりのため、通学路に防犯カメラを設置する自治会に対して補助金を交付するもので、県補助制度の延長に合わせて令和7年度まで補助制度を延長しました。

補助金は、通学路を撮影する防犯カメラの購入・設置にかかる経費の2分の1で、1台15万円を上限とし、1自治会当たり2台を上限としました。なお、県からも予算の範囲内で補助がありました。

設 置 区 数	台 数 (台)	補助金額 (円)	県補助金 (円)
5	5	731,000	150,000

3 市民相談費

市民相談事業

(1) 市民相談等 実績

市民の日常生活における悩み事相談、弁護士等の協力による法律的な諸問題の相談等、広範囲にわたる各種相談を実施しました。(単位：件)

名 称	相談件数	相 談 内 容
市 政 相 談	446	保健福祉部 117、都市整備部 82、環境部 69、市民部 65、財政部 34、産業振興部 32、水道部 11、企画部 7、総務部 5、教育部 4、その他 20
一 般 相 談	3,117	相続・贈与 563、婚姻・親族 266、登記 194、相隣 167、契約 146、税 142、福祉 138、金銭貸借 125、損害賠償 71、不動産売買 68、借地・借家 66、労働 59、心の悩み 53、刑事事件 37、交通事故 22、建築関係 19、その他 981
弁 護 士 相 談	121	相続・贈与 22、婚姻・親族 16、金銭貸借 11、相隣 11、借地・借家 10、契約 10、損害賠償 5、労働 5、建築 4、福祉関係 3、登記 3、不動産売買 1、その他 20
司 法 書 士 相 談	50	相続・贈与 27、登記 8、金銭貸借 3、不動産売買 2、借地・貸地 1、婚姻 1、その他 8
税 理 士 に よ る 税 務 相 談	43	税務申告 12、相続 11、贈与 6、不動産売買 5、住宅関係 1、消費税 1、その他 7
行 政 書 士 相 談	34	相続・贈与 29、不動産売買 1、婚姻 1、内容証明 1、その他 2

(2) 陳 情

陳情を通して寄せられた意見、要望等については、これを市政に反映させるよう努めました。なお、陳情は5件ありました。

4 財政管理費

(1) 一般諸経費

委 託

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契約方法
財務会計システム 保守業務	財務会計システムの保守・運用 支援	2,831,400	ジャパンシステム(株)	随意契約

(2) 地方公会計整備促進事業

委 託

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契約方法
令和6年度富士宮市 財務書類作成等業務	固定資産情報の調査及び財務 書類の作成	3,300,000	LPA パートナー(株)	随意契約

成果等

総務省から示された地方公会計における統一的な基準に基づき、発生主義・複式簿記による財務書類を整備し、公表することに加え、各種指標について経年比較及び類似団体比較を行い、財務状況の透明性及び健全性の確保に努めました。

5 財産管理費

(1) 一般諸経費

建物火災保険に係る保険契約等

ア 建物総合損害共済契約

契 約 の 相 手 方	加 入 物 件	件 数	棟 数	共 済 責 任 額 (円)	共済基金分担金(円)
公益社団法人全国市有物件災害共済会	市庁舎ほか	321	863	7,186,259,000	8,114,081

イ 自動車損害共済契約

契 約 の 相 手 方	台 数 (台)	共 済 基 金 分 担 金 (円)
公益社団法人全国市有物件災害共済会	237	3,660,935

(2) 庁舎維持管理事業

ア 委 託

名 称	概 要	金額(円)	委 託 先	契 約 方 法
庁 舎 清 掃 業 務	本庁の清掃	17,160,000	(株)ダスキン富士宮	随 意 契 約
庁 舎 当 直 警 備 業 務	本庁の当直警備	6,402,000	太平ビルサービス(株) 静 岡 支 店	指名競争入札
庁舎設備管理及び建築物環境衛生管理業務	本庁の電気、空調等の日常運転及びビル管理法に基づく環境衛生管理	23,232,000	(株)静岡セイコー	指名競争入札
庁舎乗用エレベーター保守点検業務	エレベーター5基の保守点検	5,847,600	東芝エレベータ(株) 静 岡 支 店	随 意 契 約

イ 工 事

名 称	工 種 ・ 概 要	金額(円)	受 注 者	契 約 方 法
市役所庁舎長寿命化工事(電気設備工事)(長寿命化対象事業)	高圧受変電設備の更新	179,696,000	(株)マコト電機	事 後 審 査 型 制 限 付 き 一 般 競 争 入 札

成果等

高圧受変電設備の更新工事を行うことで、劣化の進んだ庁舎設備の維持保全を図ることができました。

(3) 庁舎維持管理事業(繰越明許分)

令和5年度分を次のとおり繰り越して実施しました。

委 託

名 称	概 要	金額(円)	委 託 先	契 約 方 法
旧芝川中央公民館解体工事に伴う用地調査(事前・事後調査)	解体工事隣接地の振動等に伴う影響調査	1,925,000	富士設計(株)	指名競争入札

(4) 車両維持管理事業

自動車損害賠償責任保険契約

契 約 の 相 手 方	台 数 (台)	共 済 基 金 分 担 金 (円)
民間保険会社	12	166,770

(5) 国・県補助市有林管理事業

森林環境保全直接支援事業

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契約方法
市 有 林 鞍 骨 沢 間 伐・ 森 林 作 業 道 開 設 業 務	間伐 A = 8.05ha 森林作業道開設 L = 1,237m	9,516,100	富士森林組合	指名競争入札

(6) 普通財産管理事業

委 託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契約方法
市有地雑草刈払い等業務	市有地内の雑草刈払い等	2,992,000	富士宮緑化事業協同組合	指名競争入札

6 企画費

(1) ヒメの里交流都市事業

イワナガヒメ（松崎町）とコノハナサクヤヒメ（富士宮市）が姉妹とされる物語を縁とし令和4年度に「ヒメの里交流都市」として都市提携を結んだ松崎町との交流事業を行いました。

成果等

令和6年7月10日に開催した富士山お山開きに松崎町の行政、産業、観光関係者を招待するとともに、令和7年2月23日（富士山の日）に松崎町で開催された「姉妹の仲直りの儀」に参加しました。

また、「姉妹の仲直りの儀」を記念して、富士宮市内の造園業者から、松崎町の「世界でいちばん富士山がきれいに見える町実行委員会」へ市の花であるフジザクラの木が寄贈され、関係者によって植樹されるなど、民間交流も行われました。

(2) 総合計画・実施計画策定事業

平成27年度に策定した第5次富士宮市総合計画（平成28年度～令和7年度）の計画期間が令和7年度をもって終了することから、本市が目指す将来都市像の実現に向けて、令和5年度から令和7年度までにかけ実施する次期富士宮市総合計画（令和8年度～令和17年度）の策定作業に取り組みました。

なお、次期総合計画では、少子高齢化やデジタル化などの喫緊の課題にも柔軟に対応するため、「デジタル田園都市構想総合戦略」を盛り込むこととしました。

成果等

3か年かけて策定する計画期間の2年目として、中学生会議、高校生会議、地区別懇談会、市民ワークショップなどを実施しました。様々な年代や立場の市民から、将来理想とする暮らしやまちづくりについて意見をいただき、それらを参考に基本構想の素案を取りまとめました。

委 託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契約方法
第6次富士宮市総合計画 策 定 支 援 業 務	第6次富士宮市総合計画の策定	11,977,900	三菱UFJ リサーチ&コンサルティング(株)名古屋	随意契約 (プロポーザル)

(3) 地域間交流事業

北部・芝川地域の住民や市内高校生とまちなかの商店街が、出張販売等の買い物を通じて交流し、双方の活性化を図りました。

また、都市部の若者等が地方に移住して、地域協力活動を行いながら地域に定住・定着を図る取組である「地域おこし協力隊」制度を活用し、隊員の能力をいかした取組を進めました。

委 託

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契約方法
地域支援サービス出張商店街プロジェクト業務	商店街の商品の出張販売、市内高校や公園を活用した特別開催等	3,970,000	企業組合富士宮・食のひらめき会	随意契約
地域おこし協力隊業務	地域おこし協力隊員による地域間交流及び移住・定住、関係人口創出に係る諸活動	4,796,000	小 田 優 斗	随意契約
		798,835	川 上 敦 也	随意契約
若者チャレンジ支援施設管理運営業務	エ キ マ エ Challenge House CHILL IN の管理運営業務	8,879,200	㈲ 日 の 出 企 画	随意契約 (プロポーザル)

成果等

出張商店街プロジェクトでは、通常開催を 18 会場で 36 回、他団体と連携し、又は複数地区合同で行う特別開催を 4 会場で 4 回実施しました。

地域おこし協力隊では、隊員 1 名が地域間交流、移住・定住、関係人口創出等の課題解決に向け、内房地区における民泊施設の運営、移住体験ツアー、着地型観光の推進等を実施しました。

また、令和 7 年 2 月からは若者チャレンジ支援施設の活用、市内高校生の探求学習支援等をミッションとした新隊員を 1 名任用しました。

さらに、県外の若者 4 名を地域おこし協力隊インターンとして任用し、地域活動を推進しました。

そのほか、若者チャレンジ支援施設「エキマエ Challenge House CHILL IN」を令和 6 年 8 月に開設し、若者が主催、又は若者を対象とするイベントを 36 回開催し、延べ 1,519 人が利用しました。

(4) 地方創生に向けた SDGs 推進事業

人々が安心して暮らせる持続可能なまちづくりと地域活性化を実現させるため、本市の SDGs の取組を「富士山 SDGs」と位置付け、普及啓発に努めるとともに、地域課題の解決に取り組みました。

富士山 SDGs 推進パートナー制度では、パートナーの募集を行うとともに、パートナー同士の交流や、連携を促進するための交流会を 2 回開催しました。

また、市内団体・事業者だけでなく、全国のステークホルダーとつながることで新たな提案の発掘や事業化の促進を図ることを目的に、富士山 SDGs プラットフォームを立ち上げました。

成果等

令和 4 年 6 月に立ち上げた、「富士山 SDGs 推進パートナー制度」には、令和 7 年 3 月末で 69 者が登録しました。また、令和 6 年 11 月には、市外事業者等を対象とした「富士山 SDGs 推進パートナー応援団制度」を創設し、令和 7 年 3 月末で 4 者が登録しました。

(5) ふじのみや寄附金事業

ふじのみや寄附金を受納し、寄附していただいた市外在住の方を対象に返礼品を贈呈しました。

ふじのみや寄附金受納額 36 万 3,063 件 68 億 3,473 万 4,700 円
(他費目含む合計 36 万 3,067 件 69 億 3,803 万 4,700 円)

返礼品贈呈等経費合計 25 億 5,669 万 6,395 円

返礼品数 約 450 品

なお、収支（真水）については、寄附額 69 億 3,803 万 4,700 円から経費 34 億 530 万 9,666 円と市民税控除額 2 億 4,205 万 1,246 円を差し引いた 32 億 9,067 万 3,788 円となりました。

【参考】

企業版ふるさと納税受納額 13 件 13,879,910 円（物品寄附を含む。）

委 託

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契約方法
さとふるによる寄附受付に関する業務	ふるさと納税ポータルサイト「さとふる」による寄附の受付	295,806,456	(株)さとふる	随意契約
auPAY による寄附受付に関する業務	ふるさと納税ポータルサイト「auPAY ふるさと納税」による寄附の受付	5,565,118	K D D I (株)	随意契約
ふるさと納税コンサルタント業務	ふるさと納税の市場分析、施策立案、広告運用、経費管理システム構築及び運用	6,600,000	ジャグー(株)	随意契約
ふるさと納税受領書等発送業務	寄附金受領書やワンストップ特例申請書の作成、印刷、封入、封緘、発送	60,534,541	シフトプラス(株)	随意契約
S N S 運用サポート業務 (Instagram)	ふるさと納税【公式】Instagram の新規アカウント立ち上げ及び運用	2,145,000	(株)ふるらぶ	随意契約

成果等

市外在住の方から、多くのふじのみや寄附金を受納するとともに、返礼品の贈呈を通じて本市の産業や特産品、体験プログラムを全国に発信しました。

また、本市の返礼品や自然環境を特集した動画広告を情報発信するなど、ふるさと納税を活用した関係人口の創出につなげました。

(6) 首都圏シティセールス推進事業

平成 28 年度に策定した首都圏シティセールス戦略指針に沿って、事業の展開を図りました。

委 託

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契約方法
関係人口創出ウェブマガジン及び冊子制作配布業務	関係人口の創出につなげるためのウェブマガジンの配信及び冊子制作・配布	3,795,000	(株)ブルーストラクト	随意契約
地域資源を活用した関係人口創出・滞在型観光コンテンツ造成及び魅力発信業務	首都圏に居住する若者世代をターゲットとした魅力調査の実施、首都圏での PR イベント及び首都圏発の富士宮ツアーの実施	1,452,000	(同) 未来志向 Labo	随意契約
美守クリエーション「みやめぐり」を活用した交流促進業務	「甲斐みのりのみやめぐり」の再編集版の発行、市内において店舗や参加者同士が交流できるイベントの開催	1,400,000	甲斐 みのり	随意契約

成果等

首都圏在住者を主なターゲットとし、「合本みやめぐり」の発行・配布に合わせて市内で交流イベントを実施し、市民と都市部在住参加者との交流を通じて、郷土愛の醸成や関係人口の創出を図りました。あわせて、地域で活躍する人物や移住者を紹介するウェブマガジン・冊子を制作・配信し、「人」と「暮らし」の魅力を発信することで、都市部からの来訪・関心喚起につなげました。

さらに、若年層の関心を調査した上で、市内事業者と連携した体験型モデルツアーを実施し、首都圏での PR イベントと組み合わせて参加促進を図りました。各事業を通じて得られた声や成果は、今後の継続的な関係人口創出施策や民間事業者のツアー展開に活用できる基盤となりました。

(7) 宿泊施設等誘致事業

国内外からの観光客が滞在できる環境整備を図るとともに、多くの集客交流が見込まれる場の確保に向けて、宿泊施設の誘致に向けた取組を進めました。

委 託

名 称	概 要	金 額（円）	委 託 先	契約方法
宿泊施設等誘致支援業務	宿泊施設の需給状況の調査、宿泊施設へのアプローチ方法の戦略方針の策定、未利用地の整理	3,000,000	(株)日本ホテル アプレイザル	随意契約 (見積り合わせ)

成果等

市内未利用地における宿泊施設用地の候補地の調査を実施しました。

あわせて、宿泊施設の需給状況の市場動向及び本市の競合動向に基づき、本市の宿泊需要の需給分析を行うとともに、宿泊施設事業へのアプローチに係る戦略方針を策定しました。

(8) 移住・定住促進事業

首都圏で開催される対面での移住相談会への出展、首都圏で市単独での対面移住相談会の開催、遠隔地からの移住相談に対応するオンライン移住相談窓口の開設などを通して、移住情報の提供を行いました。

また、新たに東京と市内に移住相談窓口を開設し、移住希望者への相談体制を手厚くしました。

さらに、移住定住ポータルサイトの充実、定住推進団体との連携、市民や企業など本市の移住支援をサポートしていただける方々を「富士宮ライフサポーターズ」と位置付けた官民連携での移住支援により、移住者の受入れを図りました。

県外からの移住者の受入れ	69 世帯	134 人
うち定住推進団体への移住	2 世帯	4 人
移住定住奨励金の交付	12 世帯	1,390 万円
移住・就業支援金の交付	6 世帯	720 万円
移住者首都圏通勤支援助成金	5 世帯	44 万 8,400 円

成果等

移住定住ポータルサイトの情報更新に加え、オンライン移住相談窓口を開設するとともに、首都圏での移住相談会の出展や開催をすることで、移住相談に対応できる機会を増やし、移住・定住の促進を図りました。

(9) 世界遺産のまちづくり推進事業

富士山世界文化遺産富士宮市行動計画及び世界遺産のまちづくり整備基本構想の推進に係る各種事業を実施しました。

令和 6 年度は、富士山世界遺産登録 11 周年を記念し、記念事業として登録 11 周年記念祭を行いました。

富士宮市世界遺産のまちづくり整備基本構想の策定から約 10 年が経過したことから、社会情勢の変化や本構想に基づく事業の進展を反映するため、令和 7 年 3 月に改定を行いました。

世界遺産としての富士山の顕著で普遍的な価値の理解促進のため、富士山を体感できる VR 動画を活用したプロモーションを展開しました。

空き地となった旧宮町交番跡地と隣接する神田川右岸の土地の一部を富士山本宮浅間大社から貸借し歩道整備を行いました。

ア 委 託

名 称	概 要	金 額 (円)	委 託 先	契約方法
富士山世界遺産登録 11 周年 記念祭実施業務	記念祭の開催	2,500,000	(有)フジタ産業	随意契約
令和 6 年度富士宮市世界遺産 のまちづくり整備基本構想改 定支援業務	基本構想の改定	4,180,000	(株)千代田コンサルタ ント静岡営業所	指名競争入札
令和 6 年度世界遺産富士山の 魅力発信業務	ウェブサイトの運営、発信	2,500,000	(株)ジェイアール 東日本企画	随意契約
令和 6 年度宮町交番跡地歩道 整備に伴う測量・設計業務	測量、設計	3,520,000	富士設計(株)	指名競争入札

イ 工 事

名 称	工 種・ 概 要	金 額 (円)	受 注 者	契約方法
令和 6 年度 宮 町 交 番 跡 地 歩 道 整 備 工 事	歩道整備	23,540,000	清建設(株)	指名競争入札

成果等

記念祭には、周辺で同時開催されたイベントを含め 1 万 8,000 人が市内外から集まり、皆で登録 11 周年を祝うとともに世界遺産としての富士山の価値に理解を深めることができました。VR を活用した富士宮市の魅力発信では、市内の全ての構成資産の紹介を WEB で発信することで、国内外に世界遺産富士山の価値への理解を促進することができました。

また、富士宮市世界遺産のまちづくり整備基本構想を改定したことにより、中心市街地内の今後のまちづくりの方向性についてのイメージを市民に示すことができました。

宮町交番跡地については、令和 5 年度に引き続き、遊歩道を整備したことにより、来訪者が神田川の清流を感じながら富士山眺望を楽しむことができる癒しの空間を創出しました。

(10) 女性の活躍推進事業

子育て世代などに向けた講座の開催や、身近なコンビニエンスストア等を活用した子育て支援施策を実施するとともに、母親が社会とのつながりを持てる環境整備に取り組みました。

委 託

名 称	概 要	金 額 (円)	委 託 先	契 約 方 法
妊娠出産子育てシェアサ ポート事業	妊娠期や子育て世代向けの各種講 座の開催等	3,000,000	NPO 法人母力向上 委員会	公募型プロ ポーザル方式
ふじのみやベビーステー ション事業	コンビニエンスストア等を活用し た子育て支援	3,000,000	NPO 法人母力向上 委員会	随意契約
ハハラッチ事業	講座を受けた母親記者が市の魅力 を情報発信	2,000,000	NPO 法人母力向上 委員会	随意契約

成果等

講座やイベントの開催を通して、妊娠・出産・子育てを前向きにとらえるきっかけの場を提供することができました。また、現在市がベビーステーションとして認定している店舗及び施設は 80 件です（コンビニエンスストア 57 件、公共施設 21 件、その他民間施設 2 件）。

ハハラッチ事業は、市公認の 60 人の記者が母親目線で市の魅力を専用ホームページで発信し、シティセールの役割を担うとともに、子育て中の女性の活躍にも寄与することができました。

(11) 結婚新生活支援事業

新婚世帯の経済的負担を軽減し、若い世代が結婚や出産の希望を実現できる社会をつくるため、結婚に伴う新生活をスタートするための住居費、引っ越し費用等に対して補助金を交付しました。

補助金の交付 35 件 998 万 1,000 円

成果等

Web 広告及び市民課の窓口、不動産業者での本事業のポスターの掲示やチラシの配布により、制度の周知を図りました。

7 事務合理化推進費

OA 化推進事業

年間 2 ～ 3 部署を対象として、外部の知見を活用した業務改善コンサルティングを実施し、現場職員が主体となったボトムアップ型の業務改革やデジタルソリューションの導入等による課題解決を図りました。

委 託

名 称	概 要	金 額 (円)	委 託 先	契約方法
富士宮市業務改善コンサルティング業務	業務改善やデジタル化推進のため、外部の知見を活用したコンサルティング業務の実施	5,830,000	富士通 Japan (株) 静岡公共ビジネス部	随 意 契 約

成果等

市民課窓口の混雑緩和と業務効率化を目指し、年間を通じてコンサルティングを実施する中で、課題の整理や業務フローの再構築、システム導入の検討を行いました。

また、防災対策についても個別アドバイスを行い、災害時の情報伝達手段や防災訓練に関する提案のもとに、既存システムやデジタルツールの活用について助言しました。

さらに、電子申請の推進、職員の事務改善提案の実現、自治会の業務運営見直し等の課題について、延べ 7 部署に対して個別にアドバイスを行い、問題解決や業務の進め方について助言しました。

8 出張所費

施設維持管理費

委 託

名 称	概 要	金 額 (円)	委 託 先	契約方法
芝川会館清掃業務	会館の日常・定期清掃	3,069,000	(株)カンザイ	指名競争入札

9 交通安全対策費

(1) 自転車駐車場管理事業

市内 5 か所の自転車等駐車場施設内の清掃・設置物の維持管理及び自転車や原動機付自転車等を整理・整頓することにより、利用者が安全・安心に使用できるようにしました。

委 託

名 称	概 要	金 額 (円)	委 託 先	契約方法
自転車駐車場管理事業	施設内の清掃、樹木の剪定、自転車等の整頓、設置物の維持点検等	2,960,470	公益社団法人富士宮市 シルバー人材センター	随 意 契 約

(2) 富士宮駅西駐輪場整備事業

富士宮市への玄関口でもある富士宮駅西駐輪場の慢性的な混雑状況を解消すべく、整備工事を実施するため測量・設計・用地調査を行いました。

委 託

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契約方法
設計等委託料	測量・設計	5,775,000	(株)フジヤマ 富士営業所	指名競争入札

10 生活交通対策費

生活交通確保対策事業

(1) 地方バス路線維持費補助金

交通弱者（高齢者等）にとって重要な交通手段であるバス路線を維持し、市民の公共交通を確保するため、不採算バス路線を抱えるバス事業者に、補助金を交付しました。

富士急静岡バス株式会社への補助金額 4,745 万円（対象路線 11 系統）

山梨交通株式会社への補助金額 925 万 9,000 円（対象路線 2 系統）

成果等

民間バス路線を維持し、富士急静岡バス株式会社の路線で約 26 万 700 人、山梨交通株式会社の路線で約 2 万 800 人の利用があり、地域の生活交通を確保しました。

(2) 市営バス（宮バス）運行業務

市街地周辺の公共施設、医療施設、ショッピングセンター等と周辺住宅地を循環バスで結び、地域の生活交通を確保することを目的に、市営バス（宮バス）を運行しました。

委 託

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契約方法
富士宮市市営バス運行業務	市営バスの運行及び 市営バス車両の整備	39,673,142	富士急静岡バス(株)	随意契約
		30,832,655	信興バス(株)	随意契約

成果等

中央循環は年間 359 日、5,280 便を運行し、利用者は 3 万 2,964 人、東南循環は年間 251 日、1,506 便を運行し、利用者は 6,406 人、北循環は年間 251 日、1,506 便を運行し、利用者は 1 万 2,020 人でした。また、芝川地域を運行するバスは年間 312 日、5,613 便を運行し、利用者は、芝富線 3,219 人、稲子線 1,489 人、香葉台線 5,895 人、稗久保線 7,006 人であり、多くの市民の生活交通を確保しました。

(3) デマンド型乗合タクシー（宮タク）運行業務

市内の広い地域を 10 つのエリアに分け、生活交通を確保するため、デマンド型乗合タクシー（宮タク）を運行しました。

委 託

名 称	概 要	金 額（円）	委 託 先	契約方法
富士宮市デマンド型乗合タクシー運行業務	山 宮 エ リ ア	4,474,536	第 一 交 通（有）	随意契約
	山 本 エ リ ア	1,180,390	岳 南 自 動 車（株）	
	上 野 エ リ ア	3,483,358	ホンダタクシー（株）	
	南 部 エ リ ア	1,036,700	ホンダタクシー（株）	
	富 士 根 エ リ ア	1,257,185	富 士 宮 交 通（株）	
	北 山 エ リ ア	5,212,804	（株）須走タクシー	
	北 部 エ リ ア	1,397,110	（株）須走タクシー	
	内 房 エ リ ア	1,886,196	ミヤマタクシー（株）	
	芝 富 エ リ ア	390,522	ミヤマタクシー（株）	
	稲 子 エ リ ア	99,422	ミヤマタクシー（株）	
	合 計	20,418,223		

成果等

山宮エリアは 1,589 台運行し 2,738 人、山本エリアは 1,131 台運行し 2,228 人、上野エリアは 1,196 台運行し 2,467 人、南部エリアは 756 台運行し 1,096 人、富士根エリアは 650 台運行し 1,059 人、北山エリアは 1,676 台運行し 2,311 人、北部エリアは 764 台運行し 1,101 人、内房エリアは 1,062 台運行し 1,640 人、芝富エリアは 197 台運行し 218 人、稲子エリアは 56 台運行し 60 人（稲子エリアは実証実験を終了し、令和 7 年度からの本格運行が決定）の利用があり、地域の生活交通を確保しました。

11 市民活動支援費

(1) 地域交流拠点整備事業

富士根交流センター整備事業について、令和 6 年度分を次のとおり実施しました。

ア エ 事

名 称	概 要	金 額（円）	受 注 者	契約方法
（仮称）富士根交流センター建設工事（造成工事）	事業用地の造成	155,870,000	（株）大石組	制 限 付 き 一 般 競 争 入 札
（仮称）富士根交流センター建設工事（建築工事）	（仮称）富士根交流センターの建築	31,020,000	（株）大石組	制 限 付 き 一 般 競 争 入 札
（仮称）富士根交流センター建設工事（機械設備工事）	（仮称）富士根交流センターの機械設備の設置	4,282,000	（株）小野田 総合設備	制 限 付 き 一 般 競 争 入 札

イ 補 償

名 称	件 数（件）	金 額（円）
無線局、電柱等の移転補償	4	12,533,356

成果等

富士根交流センター整備に伴い、敷地内に設置されていた携帯電話無線局及び配電設備等について移転を行いました。加えて、造成工事と建築工事を開始し、造成工事については完了し令和 7 年 11 月の建築工事完成に向けて計画通りに進めることができました。

(2) 地域交流拠点整備事業（繰越明許分）

富士根交流センター整備事業について、令和6年度分を次のとおり実施しました。

負担金（繰越明許分）

名 称	金 額（円）	支 出 先
（仮称）富士根交流センター建設に伴う 下水道管路新設工事	16,852,000	富士宮市下水道事業

(3) 富士宮駅前交流センター運営事業

ア 指定管理者による管理

名 称	概 要	金額（円）	指 定 管 理 者
富士宮駅前交流センター運営業務	管 理 運 営	53,460,000	公益財団法人富士宮市振興公社

成果等

指定管理者による事業運営及び管理の下、第二中学校区の地区公民館としての機能充実に図りながら、国際交流活動やNPO等の市民活動の支援を行いました。会議室などの施設の稼働率は45.4%と前年度に比べ増加、それに伴い駐車場の利用状況も、1日平均127台と昨年度に比べ増加しました。

図書の貸出しは、1日当たり15冊の利用があり、前年度と同程度の利用がありました。

イ 委 託

名 称	工 種 ・ 概 要	金額（円）	受 注 者	契約方法
駅前交流センター駐車場 隣接地通行路基本設計	基本設計	4,950,000	富士設計(株)	公 募 型 指名競争入札

(4) 大富士交流センター運営事業

指定管理者による管理

名 称	概 要	金額（円）	指 定 管 理 者
大富士交流センター運営業務	管 理 運 営	37,164,000	公益財団法人富士宮市振興公社

成果等

指定管理者による事業運営及び管理の下、大富士中学校区の地区公民館としての機能充実に図りながら、地域の市民活動の場を提供しました。会議室などの施設の稼働率は48.6%、図書室の利用者数は、1日当たり27人、図書の貸出しは、1日当たり98冊といずれも前年度に比べ増加しました。

(5) 富丘交流センター運営事業

指定管理者による管理

名 称	概 要	金額（円）	指 定 管 理 者
富丘交流センター運営業務	管 理 運 営	35,857,000	公益財団法人富士宮市振興公社

成果等

指定管理者による事業運営及び管理の下、第四中学校区の地区公民館としての機能充実に図りながら、地域の市民活動の場を提供しました。会議室などの施設の稼働率は53.0%と前年度に比べ増加しました。図書室の利用者数は、1日当たり5人、図書の貸出しは、1日当たり37冊といずれも前年度と同程度の利用がありました。

12 国際交流費

(1) 一般諸経費

ア 外国人相談窓口

外国人市民の日常生活における悩み事相談を実施しました。

人 称	相 談 件 数	相 談 内 容
外国人相談	6,123	福祉 625、所得・納税証明等申請 600、医療・予防接種 411、マイナンバーカード 407、国保・社保 394、学校教育 325、市税・県税・国保税 286、住所変更 278、在留資格 259、求職・内職・求人 252、保育園入所申込 201、その他 2,085

イ 静岡型初期日本語教室事業

外国人市民と地域住民（サポーター）が対話交流を通して日本語を学ぶ静岡型初期日本語教室を開催しました。

実施期間 令和 6 年 10 月 6 日～12 月 15 日

日本語教室支援者 35 人（コーディネーター 1 人、指導者・指導補助者 9 人、母語支援者 2 人、サポーター 23 人）

学習者（外国人） 16 人（ブラジル 10 人、アメリカ 2 人、ボリビア 1 人、コロンビア 1 人、スリランカ 1 人、ネパール 1 人）

成果等

外国人市民は生活で使用する日本語のレベルアップを図ることができ、日本人との会話のハードルを下げることができました。また、サポーターとして参加した地域住民は外国人との会話のポイントや、外国人への理解を深めることができ、地域住民同士である意識を高めることができました。

(2) 都市交流事業

ア 姉妹都市提携 50 周年記念モニュメント（屋外時計）設置

姉妹都市であるサンタモニカ市と 2025 年で提携 50 周年を迎えるに当たり、記念モニュメントとして屋外時計を設置しました。

委 託

名 称	概 要	金 額（円）	委 託 先	契約方法
姉妹都市提携 50 周年記念モニュメント（屋外時計）設置	屋外時計の設置	2,090,000	(有)藁昇建設	指名競争入札

イ 紹興市国際友好都市大会訪問団派遣

友好交流関係都市である中国紹興市から招待を受け、「第五回紹興市国際友好都市大会」に参加しました。また、コロナ禍等の影響により平成 30 年以降、6 年ぶりに訪問をしました。

実施期間 令和 6 年 5 月 22 日～5 月 25 日

訪問者 8 人（市長、議長、市民部長、議会事務局長、市民交流課、商工振興課 2 人、秘書課）

旅 費 150 万 6,740 円（市長、市民部長、市民交流課、商工振興課 2 人、秘書課）

依頼先 東武トップツアーズ株式会社 静岡支店

成果等

友好都市大会では、紹興市による「グリーン成長に向けた提唱」に賛同するとともに、展示ブースにおいて、富士宮市内の日本酒やお茶などの特産品の紹介、VR ゴーグルを活用することで、富士宮市の魅力を発信しました。

また、コロナ禍等の影響により平成 30 年以降、6 年ぶりの訪問を行ったことにより、両市の今後の相互交流への機運と友好を深めることができました。

ウ 栄州市行政訪問団受入

友好交流関係都市である韓国栄州市から行政訪問団が富士宮まつりの文化体験や市内各所を訪問しました。

実施期間 令和6年11月3日～11月6日

人 数 10人（栄州市長、栄州市副議長ほか）

成果等

栄州市行政訪問団が富士山世界遺産センターや白糸の滝等を視察し、世界遺産富士山への理解を深めました。白糸の滝では、世界14か国のこども達が平和を願って描いた「キッズゲルニカ」の展示を紹介することで本市の国際平和への取組への理解を図りました。また、富士宮市の代表的なお祭りである「富士宮まつり」へ招待し、日本の伝統文化への理解と本市の富士山の恵みを活かしたまちづくりを紹介することにより、今後の相互交流への機運を高めることができました。

エ 未来を担う高校生人材育成事業

グローバル化が急速に進展する現代において、国際社会における客観的視点を養うとともに、国際競争力を主にした国際理解意識を醸成するため、市内在住高校生を産業分野等の発展が著しい海外都市に派遣しました。現地では、企業訪問や文化的・歴史的名所の見学等を行いました。

実施期間 令和7年3月22日～3月26日

参加人数 高校生12人、引率職員1人

派遣先 ベトナム・ハノイ市、ホイアン市

旅 費 24万2,040円（引率職員1人）

補助金 256万4,158円

内訳：参加経費の1/2補助（18万3,154円）10人

参加経費の全額補助（36万6,309円）2人

業務依頼 東武トップツアーズ株式会社 静岡支店

成果等

ベトナムでの企業訪問や文化的・歴史的名所の見学等を通して、国際理解意識の醸成を図ることができました。参加した生徒の多くから、「ベトナムでの経験は、自分の価値観や視野を広げる大きなきっかけとなった」、「ベトナムの伝統や生活習慣を学ぶことができた」、「現地の高校生の英語力の高さに刺激を受けた」といった前向きな感想が多かったため、事業の目的を達成できたと考えます。

(3) 中学生国際交流事業

ア 世界にはばたくこどもたち育成事業

異文化理解の精神や国際社会に対応できる積極性を養うとともに、英語のコミュニケーション能力向上を図るため、市内在住中学生を海外英語圏の国へ派遣しました。現地では、ホームステイ体験や学校等での語学研修を行いました。

実施期間 令和6年8月12日～8月21日

参加人数 中学生31人

派遣先 ニュージーランド・オークランド市

補助金 804万1,000円

内訳：参加経費の1/2補助（23万6,500円）28人

参加経費の全額補助（47万3,000円）3人

業務依頼 株式会社アイエスエイ 東海支社

成果等

ニュージーランドでのホームステイや現地学校での語学研修、史跡見学等をとおして、参加生徒に様々な機会を提供することができました。参加した生徒の多くから、「多くの経験により視野が広がった」、「少しだが自分の英語に自信を持てた。更に勉強を頑張りたい」、といった前向きな感想が多かったため、事業の目的を達成できたと考えます。

イ 栄州市中学生交流研修事業

友好交流関係都市である韓国栄州市の中学生訪問団がホームステイや学校訪問を行いました。

実施期間 令和6年11月2日～11月6日

人 数 26人（栄州市中学生18人及び引率8人）

成果等

栄州市中学生訪問団によるホームステイや学校訪問等を通じて、市内中学生をはじめとした市民の異文化交流及び国際理解の機会創出を図りました。学校訪問では、大富士中学校及び西富士中学校の2つの中学校の協力により、授業体験や交流会を実施し、両市の生徒が英語によるコミュニケーションを図るとともに、外国語ハンドブックを活用し、生徒自らが韓国語で田貫湖や白糸の滝を案内するなど、文化や習慣の違いを乗り越え、お互いに尊重し合うことのできる人間づくりと国際化時代にふさわしい青少年の健全な育成を図ることができました。

13 都市提携費

第54回交歓会は、富士宮市代表児童が近江八幡市に招待され、「休暇村近江八幡」を拠点に、豊かな自然の中で両市児童の親睦を深めました。

期 間 令和6年7月29日～7月31日

参加児童数 富士宮市24人 近江八幡市24人 計48人

14 男女共同参画推進費

(1) 男女共同参画推進事業

男女が共に個性と能力を十分に発揮できる活力ある社会の構築を目指し、男女共同参画に対する理解を深めるための事業を実施しました。

ア 第3次富士宮市男女共同参画プランの推進

男女共同参画社会の形成について、総合的かつ長期的な視点に立ち、効果的に推進するため、庁内組織である富士宮市男女共同参画推進会議を開催し、プランに掲げた主要施策の進行管理及び推進を図りました。

イ 富士宮男女共同参画フォーラム

男女共同参画について幅広い市民への理解と啓発を目的に、男女共同参画センター利用団体で組織した実行委員会への委託事業として実施しました。

開催期間 令和6年6月16日～30日

内 容 1) パネル展(男女共同参画啓発、センター利用団体の活動紹介など)

会 場 総合福祉会館1階ふれあいロビー

2) 講演会「自分らしさ」を育む多様性時代の子育て

開催日 令和6年6月30日

会 場 総合福祉会館 安藤記念ホール

講演会講師 太田啓子氏(弁護士)

参加者 162人

ウ 男女共同参画セミナー

広く市民を対象としたセミナーを2回、放課後児童クラブの児童を対象としたセミナーを1回開催しました。参加者は200人でした。

エ 審議会等における女性登用促進

令和6年度の女性の審議会及び委員会への登用率については、目標値30パーセントに対し、実績は30.6パーセントでした。

オ 委託

名 称	概 要	金 額 (円)	委 託 先	契約方法
第4次富士宮市男女共同参画プラン策定業務	第4次富士宮市男女共同参画プランの策定	4,433,000	(株)アイアールエス	随意契約 (プロポーザル)

成果等

2か年かけて策定する計画期間の1年目として、市民意識調査を実施し、第3次富士宮市男女共同参画プランにおける課題の整理と市民意識を分析の上、計画素案を作成しました。

(2) 女性のための相談事業

女性が抱える様々な悩みについて男女共同参画の視点で対応し、傾聴、助言などを行うとともに、必要に応じて他の専門相談窓口などを紹介しました。

電話相談 404件 面接相談 90件

(3) 社会参画支援事業

市内在住又は在勤の女性を対象に、仕事や地域活動に活かすパソコン講座(託児付き)を3講座、延べ24回開催しました。受講者は25人でした。

15 工事検査費

(1) 工事検査

富士宮市建設工事検査規程に基づき、完成検査、中間検査、部分払検査及び材料検査を次のとおり実施しました。

工 事 担 当 課	総検査 件 数	完成金額（円）	内 訳							
			完成 検査	既 済 部 分	中 間	部 分 払	材 料 製 造	材 料	修 補	少 額
道 路 課	102	462,453,500	62	0	2	0	0	0	0	38
河 川 課	51	141,624,900	15	0	0	0	0	1	0	35
公 共 建 築 課	74	4,075,352,600	39	1	20	6	0	8	0	0
花と緑と水の課	15	228,764,250	4	0	2	0	0	0	0	9
水 道 工 務 課	43	768,966,000	40	0	1	0	0	1	0	1
下 水 道 課	38	196,377,500	12	0	0	0	0	0	0	26
農 業 政 策 課	9	56,210,000	6	0	1	0	0	0	0	2
都 市 計 画 課	1	4,477,000	1	0	0	0	0	0	0	0
都 市 整 備 課	9	144,471,500	7	0	0	0	0	0	0	2
富士山世界遺産課	17	91,978,000	2	0	1	0	0	0	0	14
管 理 課	4	18,555,000	2	0	0	0	0	0	0	2
病 院 管 理 課	1	27,500,000	1	0	0	0	0	0	0	0
合 計	364	6,216,730,250	191	1	27	6	0	10	0	129

(2) 設計審査

工事設計審査及び建設工事関連業務委託に係る設計審査を次のとおり実施しました。

工 事 担 当 課	建 設 工 事		委 託	
	件数（件）	審 査 設 計 額（円）	件数（件）	審 査 設 計 額（円）
道 路 課	10	256,498,000	11	112,640,000
河 川 課	5	104,203,000	3	15,488,000
公 共 建 築 課	34	8,269,404,000	13	142,016,000
花と緑と水の課	2	280,258,000	2	21,373,000
水 道 工 務 課	21	747,780,000	7	51,315,000
下 水 道 課	9	255,783,000	2	22,308,000
農 業 政 策 課	1	19,668,000	0	0
都 市 計 画 課	0	0	1	4,609,000
都 市 整 備 課	3	111,122,000	4	23,947,000
富 士 山 世 界 遺 産 課	3	112,959,000	1	3,740,000
管 理 課	0	0	2	15,829,000
清 掃 セ ン タ ー	0	0	1	19,789,000
病 院 管 理 課	2	55,517,000	0	0
合 計	90	10,213,192,000	47	433,054,000

16 電子計算組織運営費

(1) 電子計算組織運用事業

ア 委託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契約方法
令和6年度全庁利用型地理情報システム搭載情報セットアップ業務	全庁利用型地理情報システムに搭載する情報のセットアップ	4,609,000	(株) パ ス コ 静 岡 支 店	随意契約
令和6年度マシン室入退室管理システム機器更新業務	マシン室の入退室管理システムに係る機器更新	2,475,000	セ コ ム (株)	随意契約
令和4年度導入庁内ネットワーク機器保守業務	庁内ネットワーク機器一式の保守	3,450,480	富 士 通 Japan (株) 静 岡 公 共 ビ ジ ネ ス 部	随意契約
令和6年度ネットワーク等運用支援業務	ネットワーク機器等の保守及び運用支援	3,564,000	エフサステクノロジーズ(株)	随意契約
令和6年度システム等運用支援業務	庁内利用システムの問題解決支援等	6,243,600	(株) S B S 情 報 シ ス テ ム	随意契約
令和6年度EUC業務及び情報機器等の維持管理業務	共同電算システム等のEUC対応の支援等	8,976,000	(株) データサービスセンター	随意契約
合 計		29,318,080		

イ 電算機器等の借上げ状況

名 称 等	金額 (円)	契 約 の 相 手 方	契 約 方 法
令和4年度導入複合機一式	5,920,259	(株)スワベ商会富士支店	指名競争入札
令和元年度導入職員一人1台パソコン一式	12,391,920	NTT・TC リース(株)静岡支店	指名競争入札
令和2年度導入各課共用パソコン及び職員一人1台パソコン一式	4,791,600	NEC キャピタルソリューション(株)静岡支店	指名競争入札
令和元年度導入住基系パソコン一式	7,605,187	NEC キャピタルソリューション(株)静岡支店	指名競争入札
令和3年度導入職員一人一台パソコン一式	12,990,120	NEC キャピタルソリューション(株)静岡支店	指名競争入札
令和5年度導入職員一人一台パソコン一式	3,768,600	FLCS (株)静岡支店	指名競争入札
令和3年度導入インターネット接続仮想環境機器一式	15,071,760	NTT・TC リース(株)静岡支店	指名競争入札
令和3年度導入ファイル管理サーバー一式	2,756,160	(株) JECC	指名競争入札
令和4年度導入住基系AD及びファイルサーバー一式	4,164,600	FLCS (株)静岡支店	指名競争入札
令和4年度導入インターネット系ファイアウォール及びメールサーバー一式	3,556,080	NTT・TC リース(株)静岡支店	指名競争入札
令和3年度導入2要素認証装置一式	2,038,080	NTT・TC リース(株)静岡支店	指名競争入札
令和5年度導入仮想化基盤一式	14,745,720	NTT・TC リース(株)静岡支店	指名競争入札
令和3年度導入ネットワーク認証装置一式	2,772,000	FLCS (株)静岡支店	指名競争入札
令和3年度導入出先機関VPN接続用機器一式	3,284,160	NTT・TC リース(株)静岡支店	指名競争入札
電子申請システム(LoGo フォーム) サービス利用料	2,984,520	(株)フューチャーイン静岡支社	随意契約
Microsoft365 使用ライセンス賃料	2,834,700	東京コンピュータサービス(株)静岡支店	指名競争入札
合 計	101,675,466		

ウ 負担金

名 称	概 要	金額（円）
令和6年度自治体情報セキュリティクラウドの共同利用に係る負担金	県及び県下34市町で共同利用する自治体情報セキュリティクラウドの負担金	6,579,408
合 計		6,579,408

(2) 富士市及び富士宮市共同電算化事業

委 託

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契約方法
令和6年度第2期富士市及び富士宮市共同電算化事業業務	第2期富士市及び富士宮市共同電算化事業の対象となる業務システムの構築、運用維持管理等	487,125,032	西日本電信電話㈱静岡支店	随意契約
令和6年度第3期富士市及び富士宮市共同電算事業業務委託	地方公共団体情報システムの標準化対応及びガバメントクラウドへの移行のため、福祉系システムの構築・移行	267,205,257	西日本電信電話㈱静岡支店	随意契約
合 計		754,330,289		

成果等

富士市及び富士宮市共同電算化事業で運用中の各システムに対して、自治体間で情報連携を行う情報提供ネットワークシステムでの連携項目増設等に対応するシステム改修及び法改正に伴う制度変更に対応するシステム改修を実施し、確実な業務執行のための迅速な対応を行いました。

17 諸費

(1) 国・県支出金を伴う事業費補助金

自治会活動の拠点となる区民館等の地区集会所及びコミュニティ広場等の整備に対して補助金を交付しました。

地域コミュニティ施設整備事業費補助金

種 別	件 数（件）	補 助 金 額（円）
区 民 館 整 備 事 業	10	2,939,000
コ ミ ュ ニ ティ 広 場 等 取 得 事 業	1	7,000,000

(2) 各種補助金

コミュニティ活動に必要な備品に対する補助金を交付しました。

自治総合センターコミュニティ助成金

種 別	件数（件）	補助金額（円）	備 考
一 般 コ ミ ュ ニ ティ 助 成	1	2,400,000	備品整備

18 定額減税調整給付金給付事業費

定額減税調整給付金給付事業

「デフレ完全脱却のための総合経済対策」における物価高への支援として実施した定額減税で、減税しきれないと見込まれる方に対して、その差額を調整の上給付する、調整給付金給付事業を実施しました。

成果等

定額減税しきれなかった納税義務者 2 万 3,133 人に対し、合計 9 億 3,817 万円を給付しました。

委 託

名 称	概 要	金 額（円）	委 託 先	契約方法
富士宮市定額減税調整給付金給付業務	定額減税調整給付金の給付に係る申請書類の作製及び発送、コールセンターの運営等の業務	75,468,177	TOPPAN クロレ(株) 静岡営業部	随 意 契 約

第2節 徴 税 費

賦課徴収費

委 託

名 称	概 要	金 額（円）	委 託 先	契約方法
GIS 一体型土地評価システム保守業務	土地評価の一元化及び家屋評価との連携を確立するために導入した GIS 一体型土地評価システムの保守経費	8,369,240	西日本電信電話(株) 静 岡 支 店	随 意 契 約
標 準 宅 地 時 点 修 正 業 務	固定資産評価基準第 1 章第 12 節二の規定に基づき、評価額に土地価格の下落に伴う修正を加えるため、標準宅地 372 地点について令和 5 年 7 月 1 日から令和 6 年 7 月 1 日までの一年間の修正率を求める。	4,501,200	静 岡 県 不 動 産 鑑 定 協 同 組 合	随 意 契 約
富士宮市 ふるさと納税申告特例受付等事務業務	ふるさと納税業務のワンストップ特例申請書の受付、受理通知等の業務	27,246,181	シフトプラス(株)	随 意 契 約
コンビニエンスストア収納代行業務	コンビニエンスストア及びスマホアプリ決済での市税等の収納業務を代行会社に委託するもの	6,404,399	ス ル ガ コンピューター サービス(株)ほか	随 意 契 約

第3節 戸籍住民基本台帳費

戸籍住民基本台帳費

戸籍法、住民基本台帳法等に基づき、迅速で正確な事務処理に努め、市民サービスの向上を図りました。

1 戸 籍

(1) 本籍数及び本籍人口数（令和 7 年 3 月 31 日現在）

本 籍 数	本 籍 人 口 数
57,185	135,205

(2) 戸籍届出事件数（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

（単位：件）

事件の種類	総数	届出			他市町村から送付
		本籍人	非本籍人	計	
出生	801	412	150	562	239
死亡	2,056	1,589	190	1,779	277
婚姻	1,045	308	59	367	678
離婚	305	187	14	201	104
養子縁組	112	61	1	62	50
養子離縁	49	30	3	33	16
入籍	209	122	18	140	69
転籍	478	273	1	274	204
その他	340	228	19	247	93
合計	5,395	3,210	455	3,665	1,730

2 住民基本台帳

(1) 住民基本台帳人口及び世帯数（令和7年3月31日現在）

男	女	計	世帯数
62,849 人 うち外国人（1,868 人）	63,499 人 うち外国人（1,491 人）	126,348 人 うち外国人（3,359 人）	59,459 世帯 うち外国人（2,342 世帯）

(2) 外国人住民基本台帳記載国籍別人数（令和7年3月31日現在）

（単位：人）

順位	国名	人数	順位	国名	人数
1	ベトナム	1,085	9	ペルー	123
2	ブラジル	423	10	韓国又は朝鮮	72
3	フィリピン	326	11	ボリビア	43
4	中国	272	12	タイ	39
5	インドネシア	264	13	パキスタン	23
6	ミャンマー	208	14	米 国	21
7	スリランカ	185	14	バングラデシュ	21
8	ネパール	151		その他 36 か 国	103
合 計					3,359

(3) 住民基本台帳事務取扱件数（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

（単位：件）

転入	転出	転居	世帯変更	出生	死亡	職権修正	戸籍附票処理	その他	計
3,725	3,744	2,464	455	541	1,774	2,892	7,908	49	23,552

3 印鑑登録

(1) 印鑑登録者数（令和7年3月31日現在）

8万7,172人

(2) 印鑑登録件数（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

3,375件

4 証明書交付状況

(1) 交付状況（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

種 別		通数（通）	手数料（円）	種 別		通数（通）	手数料（円）
戸 籍	有 料	19,021	8,559,450	戸 籍 の 附 票	有 料	3,561	1,068,300
	減免等	3,260			減免等	3,027	
除籍・改製原戸籍	有 料	14,547	10,910,250	印鑑登録証明書	有 料	37,401	9,981,800
	減免等	7,183			減免等	73	
戸 籍 証 明 書	有 料	477	208,950	身 分 証 明 書	有 料	1,069	320,700
	減免等	54			減免等	0	
住 民 票 の 写 し	有 料	48,770	13,096,400	臨 時 運 行 許 可	有 料	1,057	792,750
	減免等	3,053			減免等		
住 民 票 記 載 事 項 証 明 書	有 料	732	219,600	そ の 他 の 証 明	有 料	252	75,600
	減免等	70			減免等	45	
住 民 基 本 台 帳 閲 覧	有 料	240	72,000	合 計	有 料	127,127	45,305,800
	減免等	303			減免等	17,068	

※ 令和5年1月4日からコンビニ交付手数料を100円減額したため、住民票の写し及び印鑑登録証明書の金額は件数×単価とはならない。

(2) 証明書コンビニ交付サービス及びらくらく窓口証明書交付サービス交付実績（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

種 別	コンビニ交付			らくらく窓口		
	通数（通）	割合（％）	手数料（円）	通数（通）	割合（％）	手数料（円）
住 民 票 の 写 し	15,346	32.66	3,069,200	652	1.39	195,600
印 鑑 登 録 証 明 書	12,385	37.85	2,477,000	792	2.42	237,600
合 計	27,731	34.79	5,546,200	1,444	1.81	433,200

※ コンビニ交付、らくらく窓口とも（1）の内数

5 旅券

旅券申請交付件数（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

（単位：件）

区 分	申 請	交 付
5 年 用	1,043	1,019
10 年 用	1,365	1,337
変 更	22	23
合 計	2,430	2,379

6 マイナンバーカード

マイナンバーカード交付件数（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

区 分	平 日 開 庁 実 施 分	日 曜 開 庁 実 施 分	計	交 付 総 数	交 付 率
日 数（日）	243	12	255	（令和7年3月31日現在）	
交付枚数（枚）	10,430	489	10,919	113,765 枚	89.2%

7 ご遺族手続き支援コーナー

(1) 利用件数（令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）

524 件

(2) 手続内容別件数（令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）

（単位：件）

手続内容	件 数	手続案内	件 数
戸 籍 交 付 申 請 等	405	恩 給 ・ 特 別 弔 慰 金	20
国 民 健 康 保 険	69	介 護 保 険	443
後 期 高 齢 者 医 療 保 険	402	身 体 障 害 者 手 帳 等	114
年 金 案 内	255	子 ど も 医 療 等	0
納 税	303	道 路 占 用 ・ 河 川 占 用	7
資 産 税	345	市 営 住 宅	3
市 民 税	227	空 き 家 案 内	55
軽 自 動 車	90	給 水 装 置 所 有 者 案 内	107
宮 タ ク ・ 公 共 交 通 補 助 券	21	上 水 道	224
森 林 所 有 者 案 内	50	下 水 道	0
犬 の 所 有 者 ・ 市 営 墓 地	26	農 業 者 年 金	3
家 庭 ご み 案 内 (一 人 世 帯)	64	そ の 他	34
計			3,267

第 4 節 選挙費

1 選挙管理委員会費

(1) 選挙人名簿登録者数

区 分	登 録 者 数 (人)		
	男	女	合 計
6 月 定 時 登 録 (令 和 6 年 6 月 1 日 現 在)	52,899	54,449	107,348
9 月 定 時 登 録 (令 和 6 年 9 月 1 日 現 在)	52,719	54,284	107,003
12 月 定 時 登 録 (令 和 6 年 12 月 1 日 現 在)	52,672	54,224	106,896
3 月 定 時 登 録 (令 和 7 年 3 月 1 日 現 在)	52,535	54,049	106,584

(2) 検察審査会（沼津検察審査会）

検察審査員候補者予定者の選定（42 人）

(3) 裁判員制度（静岡地方裁判所沼津支部管轄区域）

裁判員候補者予定者の選定（173 人）

2 明るい選挙推進費

明るい選挙推進事業

(1) 啓発事業

- ア 明るい選挙啓発ポスターコンクールの開催 応募総数 71 点
- イ 新有権者（18 歳）に対するバースディカードの作成（宛名書き）及び発送

(2) 組織活動

富士宮市明るい選挙推進協議会による啓発活動

3 選挙費

(1) 各種選挙の執行状況

区 分	執 行 年 月 日	投 票			開 票	
		有権者（人）	投票者（人）	投票率（％）	有効投票（票）	無効投票（票）
静岡県知事選挙	令和6年5月26日	106,463	49,143	46.16	48,617	526
衆議院小選挙区選出議員選挙	令和6年10月27日	106,746	54,660	51.21	53,287	1,381
衆議院比例代表選出議員選挙	令和6年10月27日	106,746	54,660	51.21	53,120	1,550
最高裁判所裁判官国民審査	令和6年10月27日	106,746	54,599	51.15	53,653	948

(2) 委 託

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契約方法
静岡県知事選挙事務補助員派遣業務	期日前投票所受付事務	4,505,820	株式会社 ソフィアマックス	随意契約
静岡県知事選挙公営ポスター掲示場設置等委託業務	公営ポスター掲示場の保守管理及び撤去等 静岡県知事選挙…312か所	2,607,471	公益社団法人 富士宮市 シルバー人材センター	随意契約
衆議院議員総選挙事務補助員派遣業務	期日前投票所受付事務	3,315,268	株式会社 ソフィアマックス	随意契約
衆議院議員総選挙ポスター掲示場設置等委託業務	公営ポスター掲示場の保守管理及び撤去等 衆議院議員総選挙…312か所	2,971,084	公益社団法人 富士宮市 シルバー人材センター	随意契約

(3) 備品購入

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契約方法
最高裁国民審査集計機トラック CRS-Van 及び専用プリンター	備品購入	1,980,000	新生マイクロ写真株式会社	随意契約

第5節 統計調査費

1 統計調査総務費

統計調査員確保対策事業

富士宮市登録統計調査員の資質向上のために研修会を実施しました。

実施日 令和6年10月28日

内 容 円滑な調査のためのビジネスマナーセミナー

参加人数 63人

2 各種統計調査費

基幹統計調査事業

統計法に基づき基幹統計調査を実施しました。

調 査 名	調査基準日	調査周期	調査客 体	調査員数／ 指導員数(人)
学 校 基 本 調 査	5月1日	毎年	61校	—
静 岡 県 人 口 推 計	毎月1日	毎月	—	—
静 岡 県 年 齢 別 人 口 推 計	10月1日	毎年	—	—
全 国 家 計 構 造 調 査	10月・11月	5年	48世帯	4/1
2025年農林業センサス	2月1日	5年	4,077客体	134/9

第6節 監査委員費

監査委員費

1 決算審査

地方自治法第233条及び地方公営企業法第30条の規定に基づき、各会計の決算審査を実施しました。

会 計 名	審 査 の 実 施 月	対 象 部 局 等	意見書の提出日
一 般 ・ 特 別 計 会	6月	消防本部、教育部、市議会事務局、農業委員会事務局	令和6年9月2日
	7月	総務部、企画部、財政部（財政課を除く。）、市民部、保健福祉部、水道部、危機管理局、会計管理局、選挙管理委員会事務局	
	8月	財政部（財政課に限る。）、産業振興部、環境部、都市整備部	
白糸財産区 特 別 会 計	7月	白糸出張所	令和6年8月29日
上井出財産区 特 別 会 計	7月	上井出出張所	令和6年8月28日
水 道 事 業 会 計	7月	水道部（水道業務課、水道工務課）	令和6年9月2日
下 水 道 事 業 会 計	7月	水道部（下水道課）	令和6年9月2日
病 院 事 業 会 計	7月	市立病院	令和6年9月2日

2 財政健全化判断比率等審査

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、健全化判断比率及び資金不足比率の審査を実施しました。

会 計 名	審査の実施月	審 査 内 容	審 査 結 果
水 道 事 業 会 計	7月	資 金 不 足 比 率	資 金 不 足 な し
下 水 道 事 業 会 計	7月	資 金 不 足 比 率	資 金 不 足 な し
病 院 事 業 会 計	7月	資 金 不 足 比 率	資 金 不 足 な し
一 般 会 計	8月	健 全 化 判 断 比 率	指 摘 事 項 な し

3 例月出納検査

地方自治法第 235 条の 2 の規定に基づき、一般会計、特別会計（北山財産区、国民健康保険事業、上井出区財産区、猪之頭区財産区、根原区財産区、介護保険事業、後期高齢者医療事業）、白糸財産区特別会計、上井出財産区特別会計、水道事業会計、下水道事業会計及び病院事業会計の現金出納及び事業の経営状況について検査し、結果に関する報告を議会及び市長に提出しました。

4 定期監査

地方自治法第 199 条の規定に基づき、定期監査を実施し、結果に関する報告を議会及び市長に提出し、かつ、公表しました。

監査の実施月	対 象 部 局 等
9 月	消防本部、市議会事務局、選挙管理委員会事務局、農業委員会事務局
10 月	教育部、財政部（財政課及び市民税課）
11 月	総務部、企画部、財政部（収納課及び資産税課）、市民部、危機管理局
12 月	保健福祉部、会計管理局
1 月	産業振興部、環境部、水道部、市立病院
2 月	都市整備部

5 財政援助団体等監査

地方自治法第 199 条の規定に基づき、市が財政的援助を与えている団体等の監査を実施し、結果に関する報告を議会及び市長に提出し、かつ、公表しました。

監 査 の 対 象	所 管 部 署
富士宮市新稲子川温泉 ユー・トリオ	産業振興部 観光課
富士宮市柚野の里活性化施設	産業振興部 農業政策課

6 貯蔵品棚卸し調査

水道部及び市立病院の貯蔵品の保管状況を調査しました。

7 備品の管理状況調査

庁舎等の施設の備品が適正に管理されているか、保管状況を調査しました。

8 市職員が経理を担当している外郭団体等の調査

負担金、補助金等の財政的援助を与えている団体の経理を市職員が担当しているものについて、出納事務が適正かつ効率的に行われているかを調査しました。

9 原材料支給現場調査

道路や用水路等の整備のために、地元からの要望に対して支給した原材料の数量及び現場の施工状況を調査しました。（原材料支給件数 116 件 うち現場調査件数 8 件）

10 工事現場調査

契約の内容に適合した工事が施工されているかを確認するため、下記工事現場を調査しました。

- (1) 令和 6 年度 富士宮市立貴船小学校教室棟（中・西）長寿命化工事
- (2) 令和 6 年度 社会資本整備総合交付金事業 城山公園再整備工事